

卒業生に聞きました!

看護師のお仕事

岡波看護専門学校

岡波総合病院を母体とし、明治39年から看護教育を続ける岡波看護専門学校。卒業生の多くは同病院に就職し、医療の最前線で活躍しています。看護師になる夢を叶えた卒業生にお話を伺いました。



地元医療に貢献

今春、岡波看護専門学校を卒業し、岡波総合病院で看護師として働く山本亜美さん(22・写真左)と藤森

巧さん(22・写真右)。「伊賀で生まれて、地元の医療に貢献したいという思いで、在学中から岡波総合病院への就職を希望していました」と藤森さん。

「私は県外の学校も受験しましたが、看護学校は実習が多く体力面も考えて、名張の実家から通える同校に決めました。病院の敷地内に学校があるので、実習の移動口がないことや奨学金制度の存在も大きかったです」と山本さん。

看護師国家試験合格率100%の同校の指導もあって、無事に試験を合格。晴れて看護師としてのスタートをきりました。

未来の看護師を育成

同校では希望者全員に、月額7万円を貸与する奨学金制度が

あり、卒業後、同病院に就職する場合

は返還免除になるという事です。「3年間勤めると奨学金の返還が免除になるので、卒業後は同病院で看護師になりました。少人数制で先生との距離も近く、国家試験の前など、本当に熱心に教えて頂き、勉強に集中できる環境でした」と山本さん。

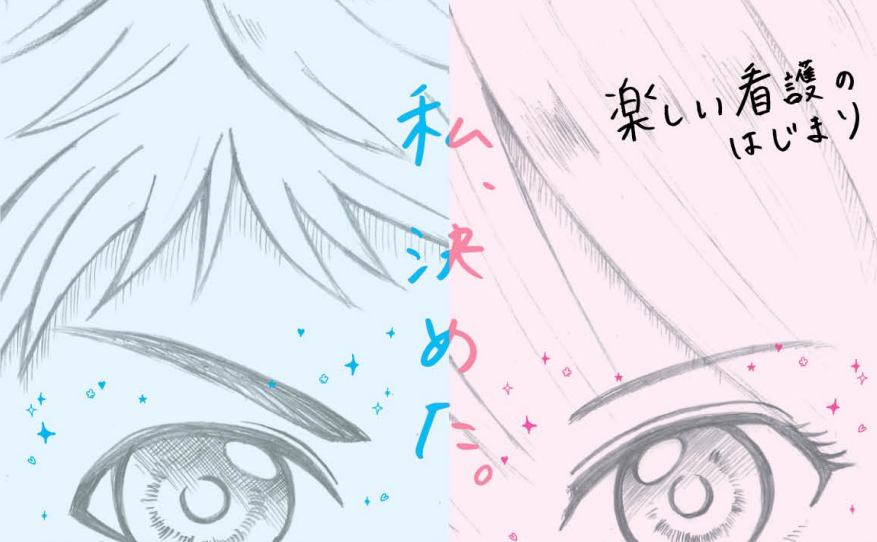
臨地実習中に担当した脳神経外科病棟で患者さんが回復する様子に感動をしたという藤森さんは、現在、同科で奮闘中。「新社会人は慣れない環境でストレスを抱える人も多



▲4月から岡波総合病院で看護師として働くふたり

いと思いますが、臨地実習で馴染みがある病院ですし、卒業生の先輩も多いので、安心して働いています。たまに実習引率で病棟に来ている先生にお会いすることもありますが「困ったことがあったらいつでも聞いてや」と声を掛けてもらったりと、悩みを聞いて頂いたり卒業後もサポートして頂いています」と笑顔。

子どもと関わる部署を希望した山本さんは小児科病棟で活躍中。「働きはじめてまだ数か月で、正直大変な面もたくさんあります。でも患者さんに「ありがとう」と言ってもらえる素敵な仕事。2年後には同病院の新築移転も決定しています。最新の設備が整った新しい病院で働けるチャンス。私たちが一緒にがんばってくれる先輩が育つと嬉しい」とも。



OKANAMI Nursing School



サポート体制、就職先も万全の同校で看護師を目指してみませんか? 一般願書の受付は11月4日(学校推薦、社会人は10月7日)。学校の様子が分かるYouTubeチャンネルも好評。個別見学随時受付中。

社会医療法人 畿内会 高等教育の修学支援新制度対象校

岡波看護専門学校

OKANAMI NURSING SCHOOL

Tel. 0595-21-3138 <http://okanami-kango.ac.jp>

〒518-0842 三重県伊賀市上野桑町1734番地

個別学校見学随時受付中



2021年度入学試験日

推薦・社会人
願書受付10/7~21
入学試験11/2

一般
願書受付11/4~18
入学試験11/30

岡波看護専門学校生への奨学金制度

月額 **70,000**円貸与
当院就労により全額返還免除制度あり

学生募集

↑PR↓